

## 寄ってみてい〜さ!

### 『伊佐地区合同防災訓練』を実施しました!

11月26日(木)に、伊佐地区合同防災訓練を実施しました。当日は、伊佐保育園・伊佐中央幼稚園・伊佐小学校・伊佐中学校の園児・児童・生徒が、巨大地震による大きな被害が発生したという想定の下、身の安全の確保を図りながら伊佐中学校のグラウンドまで避難し、その後、日本赤十字社の講師による『防災講演会』が行われました。

避難訓練では、伊佐小6年生が、マイクロバスで移動してきた幼稚園児を、避難場所のグラウンドまで案内したり、伊佐中2年生が、保育園まで園児を迎えに行き、一緒に避難したりするなど、協力し、助け合いながら避難する姿が見られました。

また、『防災講演会』では、例年実施されている傷病者の搬送法や布を使った止血法・包帯法などのセルフレスキューに関わる体験学習は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、今年度は行うことはできませんでしたが、「災害の備え等について」と題して、地震等の災害時の心構えや対応について、様々な具体例を挙げながら説明をしていただき、貴重な学びの場となりました。

伊佐中学校では、今回の訓練の成果や課題を受け止め、学校・家庭・地域が連携・協働した取組を今後とも継続し、地域の核となる学校づくりをめざしてまいります。

#### 1年生感想文

地震はいつどこで起こるか分からないので、日頃から対策をしないといけないことが大切だと分かりました。今日のお話で一番心に残ったことは、自分の命が助かった後のお話です。自分の命が助かった後、他の人の命を助けることが大切だと分かりました。みんなで支え合って生きていくことが大切なことだということ学びました。

#### 2年生感想文

地震が起きた時、「落ちてくるもの」、「動いてくるもの」、「倒れてくるもの」の3つのものに着目し、注意しながら、予想を立て行動することが大切だということ学びました。まずは、自分の命を守ること、そして、自分の命が守れたのであれば、次は他の人を助けること、この心構えが必要だということ学びました。

#### 3年生感想文

自分の住んでいる美祢では、まだとても大きな災害が起こったことはないけれど、今後の地震の予想では、美祢でも地震が起こるかもしれないということを知り、災害についての考え方を改めることができました。災害に備えて、今後の防災訓練や災害が起こったときの行動をしっかり見直していきたいと思えます。



中学生が保育園児を誘導する様子



小学生が幼稚園児を誘導する様子



全員が避難した後の様子